

季刊

唯物論研究協会編集

思想と現代

1989

17号

特集 ● いま、大学とは
学問とは

〈座談会〉

いま、大学とは

学問とは

小原秀雄 / 浜林正夫 / 矢澤修次郎

現代日本社会と大学・学問論

アカデミズムとジャーナリズム 矢澤修次郎

知の構築への出航 碓井敏正

現代における教養とはなにか

川口啓明

学問と政治

社会主義戦略と知識人の役割 北村 実

〈シリーズ〉 現代科学からの人間像

自然科学の人間像 石井 潔

水原洋城

発売元

白石書店

現代日本の支配構造分析

渡辺 治

質的变化をもたらしている高度成長後の社会関係と支配の構造を分析。

二五〇〇円

ジャパメリカの時代に

加藤 哲郎

日本の現段階をどう見るか。現状認識は、どのような発想の転換が必要か。

二三〇〇円

狂気の近代

藤田幸一郎

歴史認識はどのような転換をせまられているか。ユニークな西欧近代史試論。

一八〇〇円

女のアメリカ

荒 このみ

女たちの新しい生き方。興味ある最新情報。革命から展開へ。

一八〇〇円

聖母と娼婦を超えて

谷川 道子

共生した女たちに視点をおいた新たなブレヒト像へのアプローチ。

三五〇〇円

花伝社
発売元 共栄書房

〒101 東京都千代田区西神田2-7-6川合ビル

電話 03-263-3813 振替東京4-59661

対話とコミュニケーションの現状を総展望する！

対話の哲学

議論・レトリック・弁証法

島崎 隆 著

A 5 判上製304頁
定価3000円

本書の主な内容

I 対話・レトリックをめぐる現状
〔なぜ、いま対話とレトリックなのか〕 II 民主主義の

基礎としての対話〔対話の本質と歴史〕 III

対話・レトリック

哲学からの批判

〔知の流動化へ向けて〕 IV 真理

反映説か真理合

意説か〔対話の客観性をめぐって〕 V 二つの弁

証法の統合〔弁証法的方法の再

構築へ向けて〕 VI

P・ローレンツェンの「対話論理学」〔西

洋合理主義の極致〕 VII ヤ

ヌスとしてのレトリック〔新しい知の地平へ〕 VIII 対話と「超対話」〔西洋と東洋の交差〕

みずち書房

東京都文京区本郷2-4-11近藤ビル TEL 03(813)7068

季刊 思想と現代

1989年3月
第17号

唯物論研究協会編集

発売元 白石書店

目次

特集 いま、大学とは 学問とは

〈座談会〉

いま、大学とは 学問とは

……………小原秀雄／浜林正夫／司会・矢澤修次郎	3
現代日本社会と大学・学問論……………矢澤修次郎	23
——保守派の学問論をめぐって——	
アカデミズムとジャーナリズム……………碓井 敏正	39
——その本質と可能性——	
知の構築への出航……………川口 啓明	52
現代における教養とはなにか……………松井 正樹	64
学問と政治……………北村 実	78
——権力との関係を中心として——	
社会主義戦略と知識人の役割……………石井 潔	90
——クラウの民主主義論によせて——	

〈シリーズ 現代科学から人間像〉

自然科学の人間像……………水原 洋城	105
——霊長類生態学の立場から——	

〈文化時評〉

ドン・キホーテ症候群……………太田 直道	112
----------------------	-----

〈もう一つの思想家像〉

寺田寅彦の科学思想……………藤井陽一郎	123
---------------------	-----

◆ぶっく・えんど

いまどきのフェミニズム……………細谷 真	135
——上野千鶴子の大冒険——	

〈書評〉

池谷・後藤他著『競争の教育から共同の教育へ』……………山科 三郎	142
島崎隆著『対話の哲学』……………横田 栄一	144
加茂利男著『都市の政治学』……………古城 利明	146
佐藤・伊坂・竹内著『生命の倫理を問う』……………島田 豊	148

〈前号批評〉

現代とフランス革命——視角の交錯——……………石川 光一	150
------------------------------	-----

「質問と対話のコーナー」設定のお知らせ……………	141
--------------------------	-----

編集後記

装幀 フレッシュ・アップ・スタジオ・渋川泰彦